

「火山の魅力、ご案内します！」

道の駅「阿蘇」に阿蘇火山コンシエルジュ設置

NPO法人ASO田園空間博物館（阿部寛樹理事長）は5月11日、阿蘇火山博物館と協力し、阿蘇火山の情報に特化した案内窓口「阿蘇火山コンシエルジュ」を道の駅「阿蘇」内に設置しました。

ルタイムな情報を発信し、観光誘導につなげるのが狙いで、スタッフが常駐し、より詳しい中岳火口の情報のほか、阿蘇の神話やビューポイントなどを案内します。

道の駅「阿蘇」に訪れる年間150万人以上の観光客に対し、中岳火口のリア

また、土曜・日曜には大型スクリーンを利用した火口情報案内を午前と午後の2回にわたり上映する予定です。

オープニングセレモニーで阿部理事長は「この取り組みが世界ジオパーク、世界文化遺産登録の足掛かりになるよう、阿蘇の魅力を発信していきたい」と話していました。



案内を担当するスタッフの皆さん



WebTV アソ動画

目指せ税収向上！

熊本県・阿蘇郡内町村税務職員に
併任徴収辞令交付

熊本県及び阿蘇市を含む阿蘇地域7市町村は、本年度も税務職員派遣（併任）協定を締結しました。

この協定は、県及び市町村の税務職員が相互に連携し、事務の効率化や、滞納整理の技術と納付率の向上を目的とするものです。

4月17日、阿蘇市ではこの協定に伴う平成26年度の辞令交付式を行い、県職員及び阿蘇郡内6町村の税務職員の代表17名に、市長から本市税務職員としての辞令が交付されました。

阿蘇市の税務職員にも、関係町村から同等の辞令が交付されており、今後は合同での研修会や公売会等を実施する予定です。

壁をよじ登り、テッペン目指せ！

阿蘇市で初のボルダリング大会

アウトドアスポーツなどを運営する阿蘇ネイチャーランド主催のクライミングスポーツ「ボルダリング」大会が5月11日、内牧の施設で行われ、九州各地から60人が参加しました。

ボルダリングとは、クライミングスポーツの一種で、ロープなどの道具を使わずに岩に見たてたホールドと呼ばれる突起物を使用して壁を登るスポーツで、近年競技人口も増え人気を集めています。

競技は、制限時間内に設定されたホールドを利用して「完登」を目指すもので、大会には、阿蘇市からも小学生を含む10人が出場し、日頃の練習の成果を発揮していました。



WebTV アソ動画



▲委員会の皆さん
田子山から望む雲海の景色
(平成24年5月撮影)

地域の宝、いつまでも。 田子山絆の森委員会 春の褒章受章



さまざまな分野で貢献した個人や団体をたたえる平成26年春の褒章が4月28日発表され、田子山絆の森委員会（森山幸義会長）が受章しました。

同会は、平成2年に発足以来、西小園にある田子山公園内の景観整備や緑化活動に日々取り組んでおり、平成18年には約25年ぶりとなる原野の野焼きを行うなど、草原再生事業にも積極的に取り組んでいます。また、NPO法人ASO田園空間博物館が主催する「さるく会」などで都市と農村の交流を図るなど地域活性化にも貢献しています。

森山会長は「田子山は、阿蘇五岳を望み阿蘇市を一望できる絶景スポット。これからも多くの方々に来てもらえるよう、地域ぐるみで整備していければ」と話していました。

音楽と料理で楽しいひとときを。

仮設住宅の住民招き、おもてなし



仮設住宅で暮らす人々を音楽と料理でもてなそうと、四季彩いちのみや南側芝生広場で5月18日、催しが開かれ、住民30人が楽しみました。

県内を中心に音楽活動を行う「くまもとびびかせた（高光絢子代表）」と、内牧の料理人でつくる内牧料理維新の会（松岡陽仁代

表）が協力して開いたもので、クラシック音楽のピアノ演奏や生歌に合わせ、地元食材を使った多彩な料理で参加者をもてなしました。

参加者は、「屋外で良い雰囲気の中、音楽を聴きながら、美味しい料理が食べられて大満足」と、楽しいひとときを満喫していました。

地域ぐるみで魅力を発信「元気ならぎの」 くまもと里モンプロジェクト受賞



『元気ならぎの』の皆さん。「無理せん程度にできるしこ」を合言葉に、肩肘を張らずに地道な活動に取り組んでいます。

熊本県が、県内の農山漁村における地域活動の優良団体を表彰する「くまもと里モンプロジェクト」の受賞者が3月7日発表され、櫛木野地区の地域づくり団体「元気ならぎの」（森新一代表）がコミュニティ部門で受賞しました。

同団体は、平成18年に地元で伝わる盆踊りを復活させたことを契機に、住民に呼びかけ地域づくり団体を結成。その後、NPO法人

ASO田園空間博物館が主催する地域散策イベントや、料理の飾りとして使用する樹木の葉っぱビジネスを展開するなど、田舎の魅力を発信し、地域ぐるみでまちおこしに取り組んでいます。

森代表は「活動を始め、地域の一体感が増した。今回の受賞は、これからの活動の大きな原動力になります」と、喜びを語っていました。

～人は風土のなかで輝く～ 『阿蘇百然』を刊行しました



市は、昨年秋から進める地域観光振興ブランド「然」の取り組みの一環で、阿蘇の人々の暮らしや魅力を詰めこんだ書籍『阿蘇百然』を発刊しました。

『阿蘇百然』には、これまで取材を重ねた106人の然認定者を掲載するほか、巻末に地図と連絡先を掲載し観光ガイドブックとしても活用できる冊子となっています。

販売は下記の場所で行っており、税込1,500円です。ぜひお買い求めください。

（販売場所）○市役所観光まちづくり課○道の駅「阿蘇」○道の駅波野「神楽苑」○阿蘇インフォメーションセンター○一の宮インフォメーションセンター

☎市役所観光まちづくり課 ☎ 22-3174

年間4万人が参拝 乙姫子安河原観音で例大祭

この日は、地元の保育園の遠足や老人会の人たちが訪れ春の陽気の中、楽しんでいました。



子授かり安産の守り神として知られる乙姫子安河原観音で5月8日、例大祭が開かれ地元関係者など50人が参加しました。子安河原観音は、子授かりとともに、男女の産み分けの願いも叶うということで、昨年は全国各地から約4万人の参拝者が訪れたとのこと。

乙姫区の松岡友秋区長は、「多くの方々が参拝に訪れ、感謝の手紙などをもらうこともあり、大変うれしく思う。これからも子授かりに少しでも貢献できるように地域で守り続けたい」と話していました。

社会福祉の増進に貢献 5名に民生委員・児童委員表彰



左から亀井さん（左上）、伊藤さん、市原さん、山部チズ子さん、山部謙一郎さん。

民生委員・児童委員として、15年以上永年勤続され、昨年12月の一斉改選により退任された方々が、それぞれ下記のとおり表彰を受けられました。

皆さんは、昨年まで多年にわたり民生委員・児童委員として社会福祉の増進に貢献され、その功績が認められたものです。

●厚生労働大臣特別表彰

伊藤公美子さん	(東2区)
山部チズ子さん	(塩塚)
山部謙一郎さん	(東3区)

※上記3名は下記の表彰も受けられています。

●全国民生委員児童委員連合会会長表彰

市原シキ子さん	(西仲町)
亀井カヨ子さん	(本村)

西小園区が コミュニティ助成事業で 地域活動備品を整備



地域社会の健全な発展を図ることを目的とした宝くじの助成金により、西小園区が地域活動時に不足していたテーブル、イス、調理機器等を公民館に整備しました。

このコミュニティ助成事業は、社会貢献広報事業費を財源として財団法人自治総合センターが助成を行うものです。

今回の整備により、同地区ではコミュニティ活動が一層活発になると期待されます。



坊中野営場でキャンプ開き



市営坊中野営場開き安全祈願祭が4月23日行われ、関係者など約50人が出席し、シーズン中の安全を祈願しました。

昭和48年に開設したこの施設は、九州最大級のオートキャンプ場で、阿蘇の大自然を満喫できるとあって、毎年多くのキャンパーが訪れる人気の施設です。

隣接する草原広場には、かつて有名ミュージシャンのイベントが開かれ、管理する松本勇二館長は「ことは音楽イベントを再開し、皆さんに楽しんでもらえるような場所にしていきたい」と話していました。